

歯科材料 1 歯科用金属
歯科鑄造用金合金

ピージーエー 2 1 (PGA-2 1)

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造等】

該当規格：JIS T 6116「歯科鑄造用金合金」（タイプ 3）

成分・分量：

成分	分量
金	76.5%
白金	1.0%
銀	9.0%
パラジウム	3.0%
銅	9.5%
その他 亜鉛	

【性能、使用目的、効能又は効果】

金 76.5%、白金 1%、銀 9%、パラジウム 3%を主に含有する歯科鑄造用合金(白金加金合金)

(1) 物理的性質

熔融温度	液相点	1,000℃
	固相点	940℃
密度	15.7g/cm ³	
熱処理	軟化	硬化
耐力	270MPa	285MPa
伸び	45%	43%
ビッカース硬さ	135Hmv	170Hmv

(2) 使用目的、用途

主としてクラウン、ブリッジ等に用いる。

【操作方法又は使用方法等】

(1) ワックスアップ・埋没・焼却

- ①ワックスアップは、通法によって行ってください。
- ②埋没材は、クリストバライト系埋没材を使用してください。
- ③焼却は、埋没材の取扱説明書等に従って行ってください。

(2) 溶解鑄造

溶解鑄造は、遠心鑄造機又は真空加圧鑄造機をご使用ください。
なお、ガス・エア混合炎等を使用する場合は、還元炎部分で溶解し、金属が球状になり、回転し始めた時点で鑄造を行ってください。

(3) 研磨

通法によって研磨してください。

(4) 熱処理

軟化処理：800℃の炉中に 10 分間保持し、水中急冷してください。
硬化処理：軟化処理後 350℃で 20 分間保持し、大気放冷してください。

(5) ろう付け

ろう付けには、弊社 K16 ロウ、または K14 ロウを使用してください。フラックスは、イシフクフラックス #6 を使用してください。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- (1) 本合金を再溶解する場合には、サンドブラスター等で埋没材、酸化膜を完全に取り除き、新しい合金を等量以上加えて溶解すること。
- (2) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
- ②本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
- ③保護めがねを着用すること。
- ④他の合金と混溶しないこと。
- ⑤本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑥本合金は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。

(2) 重要な基本的注意

本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

【貯蔵・保管方法】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

質量：5 g/包

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元：石福金属興業株式会社

住所：〒340-0002
埼玉県草加市青柳 2 丁目 12 番 30 号
電話番号：048-931-4581

製造元：石福金属興業株式会社

住所：〒101-8654
東京都千代田区内神田 3 丁目 20 番 7 号

発売元：石福金属興業株式会社

住所：〒101-8654
東京都千代田区内神田 3 丁目 20 番 7 号
電話番号：03-3252-8471